

平成 28 年度事業報告書

平成 29 年 6 月
公益財団法人 高原環境財団

当財団は、平成 20 年 11 月 25 日に環境省より設立許可をいただき、特例民法法人として設立されましたが、公益法人制度改革に伴い、平成 24 年 4 月 1 日より公益認定法人に移行しました。公益財団法人として 5 年目である平成 28 年度（平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月）の事業状況は、次のとおりであります。

1. 理事会・評議員会開催状況

(1)第 18 回理事会（平成 28 年 6 月 2 日、決議の省略）

【主な決議事項】

- ・平成 27 年度事業報告承認
- ・平成 27 年度決算書承認
- ・第 6 回評議員会招集承認

(2)第 6 回評議員会開催（平成 28 年 6 月 20 日）

【主な報告・決議事項】

- ・平成 27 年度事業報告報告
- ・平成 27 年度決算承認
- ・評議員 3 名選任
- ・理事 5 名選任

(3)第 19 回理事会開催（平成 28 年 6 月 20 日）

【主な決議事項】

- ・理事長選任
- ・平成 28 年度助成事業決定

(4)第 20 回理事会（平成 29 年 1 月 30 日、決議の省略）

【主な報告・決議事項】

- ・平成 28 年度助成事業進捗報告
- ・平成 29 年度助成事業予算増額承認
- ・平成 29 年度助成事業選考委員選任

- ・平成 29 年度助成事業選考委員長選任
- ・平成 29 年度助成事業募集要項承認
- ・平成 29 年度助成事業選考委員会評価基準承認
- ・役員等の報酬に関する規程改訂承認

(5)第 21 回理事会開催（平成 29 年 3 月 31 日）

【主な報告・決議事項】

- ・平成 28 年度助成事業実績報告
- ・平成 29 年度助成事業予算増額承認
- ・助成事業積立資産取崩し承認
- ・平成 29 年度助成事業募集要項変更承認
- ・平成 29 年度事業計画承認
- ・平成 29 年度収支予算承認
- ・平成 29 年度資金調達及び設備投資計画承認

2. 助成事業

(1)平成 28 年度助成事業

①募集業務

平成 27 年 12 月 22 日開催の理事会で、平成 28 年度助成事業募集要項等事業の詳細が決定されたことを受け、平成 28 年当初より平成 28 年度の助成事業の募集業務を本格的に開始しました。緑化を伴うヒートアイランド対策、並びに子供たちの環境学習活動の関係団体等を訪問して資料を配布するとともに、当財団のホームページ、関係団体等からの情報発信、電子メールや電話による質疑応答などにより助成事業の広報に努めました。

②応募受付

平成 28 年 5 月 20 日の締切日までに、緑化を伴うヒートアイランド対策に 3 件、子供たちの環境学習活動に 34 件の応募がありました。

③助成事業決定

平成 28 年 6 月 14 日に開催の選考委員会において審査の結果、緑化を伴うヒートアイランド対策 2 件、子供たちの環境学習活動 13

件が助成を行うに相応しい事業として選定され、理事長宛に報告されました。

この報告を受け同月 20 日開催の理事会において、平成 28 年度助成事業が、原案通り決定されました。

④助成事業実績

助成事業採択された事業者には平成 28 年 6 月 21 日付で決定通知を送付し、その後各事業者により事業が実施されました。

採択された各事業者によって、それぞれ事業が進められましたが、子供たちの環境学習活動において、事業者の都合による助成辞退が一件発生しました。しかしながら、それ以外の事業においてはほぼ予定通り事業が完了しております。これにより平成 29 年 3 月までに 9,351,000 円の助成金支払いを行いました。助成事業の実施実績は別表「平成 28 年度 高原環境財団 助成事業一覧」のとおりです。

(2)平成 29 年度助成事業

・募集業務

平成 29 年 1 月 30 日開催の理事会で、平成 29 年度助成事業募集要項等事業の詳細が決定されたことを受け、平成 29 年度の助成事業の募集業務を開始しました。緑化を伴うヒートアイランド対策、並びに子供たちの環境学習活動の関係団体等を訪問して資料を配布するとともに、当財団のホームページ、関係団体等からの情報発信、電子メールや電話による質疑応答などにより助成事業の広報に努めました。

また、平成 29 年 3 月 31 日開催の理事会で、全国都市緑化フェアを主催する公益財団法人都市緑化機構の協力を得て、子供たちの環境学習活動に「全国都市緑化フェア会場周辺の子供たちの環境学習活動に対する助成」を、平成 29 年度助成事業に追加することが承認されました。

以 上

平成28年度 高原環境財団 助成事業一覧

1. 緑化を伴うヒートアイランド対策に関する助成事業

番号	事業名	申請額(円)	事業者名	事業地(区分)	事業内容	完了報告	助成金
28-101	泰正ビル屋上 緑化、苗栽培	2,000,000	株式会社 泰有社	横浜市中区相生町 (屋上緑化)	屋上活用の一環として養蜂事業を開始しており、更なる展開として緑化や苗栽培で人が集う空間創りを行う、入居テナント等の協力を得て作物販売も目指す。ここから生まれるコミュニティにより災害時の助け合いの場創りともなる。屋上緑化の意義を伝えるセミナーも実施していく	3月7日	2,000,000
28-102	フジディアミュリッヒ ふれあい菜園	2,000,000	NPO法人 都市農園倶楽部	大阪市西淀川区 御幣島 (屋上菜園)	マンション「フジディアミュリッヒ」屋上に組立式菜園箱(90×180×30cm)30基を設置し、野菜を栽培する、防水層の経年劣化を踏まえ、土壌を箱に入れる方法を採用、荷重は90kg/㎡だが分散配置で60kg/㎡以下に抑える、外周部にフェンスを延伸する	10月11日	2,000,000
	合計	4,000,000				合計	4,000,000

2. 子供たちの環境学習活動に対する助成事業

番号	事業名	申請額(円)	事業者名	主な事業地	事業内容	完了報告	助成金
28-201	水の都・三島の豊かな自然を 発見！ 源兵衛川リバーズスクールの開校	500,000	特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島	静岡県三島市	流域自治会、愛する会、小学校、教育委員会、行政、企業等との協働により、流域の子供達を対象とした「源兵衛川リバーズスクール」を開校する。指導は生態系専門家と市民インストラクターが担い、座学と体験学習(生き物探し等)からなる出前授業20回や生き物観察会5回を行い、源兵衛川の希少種や生態系への関心と問題意識高揚を図る	3月15日	500,000
28-202	多摩川でつくる 川魚の産卵床	500,000	特定非営利活動法人 多摩川塾	多摩川 (東京都・神奈川県)	多摩川流域の小学校教師、保護者、子供達と一緒にオイカワ、アユ、ウグイなどの川魚の産卵床を作り、生き物や自然に関心を持ってもらうと共に、小学校の環境学習として取り組めるよう、分かり易い教材本「魚の産卵床づくり」を制作、配布する	3月8日	500,000
28-203	学校の森(緑地帯)づくり	500,000	開成町立開成南小学校	神奈川県足柄上郡 開成町	いのちの森づくりの授業、ト箱づくり、ホット苗づくり、育苗、植樹を各学年毎に計画し、自分達で育てた苗が将来学校の森づくりに活かされることを学ぶ、また、本物の森の大切さを学び、自分達でできる森づくりの体験を通して、本校の目的である「あいのある人」を育てる	1月9日	500,000
28-204	幕張ベイタウン・エコパークの 「生き物にぎわいつながり図鑑」 作成	500,000	幕張ベイタウンに エコパークをつくる会	千葉県美浜区	市民参加で管理している「エコパーク」で3つの小学校の児童を対象に生き物のにぎわいつながりをテーマに自然観察会を開催、希望者に図鑑づくり調査員になってもらい、専門家や教師と協働して「生き物のにぎわいつながり図鑑」を作成し地区内の小学校に配布する	3月13日	500,000
28-205	樹木を知ろう、親しもう！	500,000	NPO法人 ラブ・ネイチャーズ	静岡県西部	これまで継続してきた県内小学校への樹木に関する出前授業を継続するとともに、蓄積された多くの校庭の樹木データを整理、編集、この学習を継続的に実施するための本を出版し、学校関係者、環境学習指導員等に配布し活用してもらう	12月14日	500,000
28-206	触れる、感じる 「森のふしぎ体験ひろば」	500,000	特定非営利活動法人 もりねっと北海道	北海道旭川市	市内の公共施設と公園で、幼児・小学生・親を対象に、①森の生き物や樹木について学ぶ体験展示・3か所・延べ51日(ヒゲマヤエソウの毛皮や骨に触れる等)、②自然体験・3か所・6回(樹木観察等・木を使ったものづくりイベント)、を実施、	3月12日	371,000
28-207	キャンプ場で遊ぼう！ 体験活動から自然を知る	207,000	TANAKAMI こども環境クラブ	滋賀県大津市枝 大津市民運動広場内	キャンプ場内を流れる天神川の生き物調査及び河原の動植物生息調査、デイキャンプ、ネイチャーゲームの実施、藍を育てて藍染体験、サツマイモを育てて焼き芋・お菓子作り、再生可能エネルギーについて学び、ソーラーボートを作成し川で遊ぶ	3月11日	207,000
28-208	子どもたちの力で 名勝小金井桜の復活と地域の 活性化を図る	329,000	特定非営利活動法人 環境再生機構	東京都 玉川上水 「堺橋～善橋」域	現状地域住民の知名度が低下している名勝小金井桜を広く知ってもらうため、「地域の未来は子供が創る」をモットーに、①子供達が育てたカブト虫相撲大会、②桜苗育ての親募集とROU心交流会・スタッフリレーを流域商店会の協力を得て開催、地域活性化と名勝小金井桜を次代に適切に継承できるよう、啓発活動を行う	11月24日	329,000
28-209	陸奥湾の海と山を結ぶ、 森里川海の水の循環を学ぶ	440,000	NPO法人 白神山地を守る会	青森県平内町	青森市内の小学生を社会貢献の森に案内し、青空勉強会と植樹を行う、その際漁師さんからお釣の水揚げや加工場見学、試食させてもらい、お釣の美味しさ・大切さを学ぶ、児童の感想文や絵をHPで公開する	12月12日	444,000
28-210	千成幼稚園 ぼうけんのもり 再 生プロジェクト	500,000	学校法人 千成学園千成幼稚園	千葉県佐倉市	倒木運搬、枯れ木撤去で森に日差しが差し込む様、ぼうけんの森再生を図り子供達と保全活動を進める。苗木植樹をし生命に対する意識向上につなげる。また、備品置き場設置、木のリサイクル、エコ活動へと活動を充実させる	3月1日	500,000
28-211	大和こども園	500,000	社福 小松市大和普賢館 大和こども園	石川県小松市	園庭で虫や鳥などと触れ合う、季節の自然の変化、成長を感じ、不思議を発見し楽しむ中で科学の芽を育てる、ネイチャーゲームで五感を豊かにする、木と友達になり元気に体を動かして遊ぶなど自然体験を行う、地域の未就園児親子に園庭を開放自然を感じてもらい、生ごみ処理機やケツ再利用土で花や野菜栽培を行う	3月1日	500,000
28-212	野鳥を身近に～子供向けの野鳥 図鑑による生物多様性を身近に 実感する観察会の実施	500,000	NPO法人日本野鳥の会 十勝支部	北海道 十勝管内	既存の図鑑で目当ての野鳥を調べるのは容易でない、そこで十勝管内で良く観察される野鳥に絞り、写真・イラストを用い子供でも容易に調べられ、読んで楽しい図鑑を作成、野鳥授業実施時に配布し、図鑑の使い方も学習する	辞退	0
28-213	子どものエコライフ学習	500,000	特定非営利活動法人 エコライフ生駒	奈良県内小学校	県内全域の小学4～6年生を対象に、親を巻き込み夏・冬休み期間中「家庭のエコライフ」を実践するため、①学びの学習会-温暖化の話や小学生でもできることにつきクイズを交えて学ぶ、②創造の学習会-親と一緒に実践したエコライフを振り返り、維持・継続につき議論、を開催	2月27日	500,000
	合計	5,978,000				合計	5,351,000
申請額 総合計		9,978,000				総合計	9,351,000